多施設用

研究実施についてのお知らせ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　30年　11月22日

【研究課題名】

　本邦における卵巣癌（上皮性腫瘍）に対する妊孕性温存治療に関する実態調査

【研究期間】

症例集積期間：倫理委員会承認日～2018年12月15日

総研究期間：倫理委員会承認日～2020年3月31日

【研究対象】

 西暦2009年1月から2013年12月までのAYA世代（15-39歳）の卵巣癌

 （上皮性腫瘍）に対し妊孕性温存を目的とした治療を行なった症例を

　　後方視的に検討する。

【研究目的・意義】

　本邦における卵巣癌の妊孕性温存を目的とした治療を調査し、卵巣悪性腫瘍と妊孕性温存療法の現状を精査し生殖機能温存癌治療に必要な医療体制の整備を最終目標

　とする。

【研究方法】

本研究は、全国の産婦人科学会専攻医指導施設を対象に2009年1月から2013年12月までのAYA世代（15-39歳）の卵巣癌（上皮性腫瘍）に対し妊孕性温存を目的とした治療を行なった症例を集積する。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

カルテから、以下に関するデータを収集させていただきます。

1. 手術時年齢
2. 手術前結婚歴
3. 手術前妊娠既往
4. 手術前月経歴・月経異常等
5. 手術前挙児希望の有無手術前CA125値
6. 手術前の卵巣予備能検査施行の有無
7. 初回手術実施日
8. 手術方法
9. 術後進行期、
10. 病理組織分類
11. 術後化学療法の有無
12. 治療後卵巣予備能
13. 術後不妊期間
14. 治療後結婚歴・月経歴・月経異常
15. 治療後挙児希望
16. 治療後妊娠の有無
17. 妊娠時合併症の有無
18. 妊娠転機
19. 分娩形式
20. 分娩週数
21. 再発の有無
22. 再発日
23. 再発日治療
24. 再発時の妊孕性温存治療の有無
25. 最終生存確認日
26. 最終生存確認時の転帰

【外部への試料・情報の提供】

　　研究データは、同封されたUSBメモリのExcelファイルに入力し返信用封筒にて送付する。

【個人情報の取扱い】

本研究で取り扱う患者の情報は個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形に匿名化されます。また、患者さんの情報と個人情報を連結させることはなく、事務局による患者個人の特定ができないようになっています。

【研究組織】

　研究事務局：研究代表者

聖マリアンナ医科大学病院産婦人科　鈴木直

TEL: 044-977-8111

FAX: 044-977-2944

E-mail: nao@marianna-u.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局

TEL: 03-5524-6900

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院　診療科名：産婦人科　担当者名：高橋慶行

沖縄県うるま市宮里281番地

TEL：098-973-4111 （代表）